

ワイルド7 (1972)

メディア TV

ジャンル アクション 犯罪

製作国 日本

色彩 Color

1972/10/09 ~ 1973/03/26

TV放映

月曜日

19:00~19:30

日本テレビ

【解説】

警察の手に負えない悪を退治するため、草波検事が7人のならず者たちを集めて組織した国際秘密警察の協力機関、それがワイルド7だ。彼らは警察官（階級は警視正）でありながら、殺人をはじめとするあらゆる超法規的行動が許されており、悪を抹殺するためには手段を選ばない。闇の犯罪組織ブラックスパイダーを叩きつぶすまで、彼らの戦いは続く……。

同名漫画を原作に、ヒーローものに準じる子ども向け30分枠で製作された本作だが、内容は到底子ども向けとは思えない過激さであった。画面上での死者数は、子ども番組史上ベスト1かもしれない。オートバイの爆音とマシンガンの響きばかりが強烈的な印象を残すが、本作を支えているのはワイルド7をさらに上回る非情さの草波隊長であり、主人公・飛葉と草波の度重なる反目が、ドラマのテンションを高めていた。池上遼一版「スパイダーマン」を思わせる団次郎の青春暴走もの第11話と、草波がその非情さを極める衝撃の最終回は必見。なお、小野進也は本作の撮影中の事故で、足の指を一部失っている。

【クレジット】

監督	長谷部安春 野崎貞夫 江崎実生 六鹿英雄	
企画	衛藤公彦 藤井賢祐	(日本テレビ)
プロデューサー	岡本直文 中川与志雄 高橋修之	(日本テレビ)
原作	望月三起也	
脚本	佐治乾 蘇武路夫 神波史男 高島久 永原秀一 上原正三 馬嶋満	
撮影	森喜弘	
美術	朝生治男	
音楽	土田啓四郎	

殺陣
出演

上西弘次		草波勝
川津祐介		飛葉大陸
小野進也		映子（草波の秘書）
真理アンヌ		八百
手塚茂夫		世界
マイケル・中山	Micheal Nakayama	チャーシュウ
花巻五郎		ヘボピー
笹本顕		両国
小池雄介		オヤブン
永井政春		桂木逸子
淡路まさみ		マリ
加藤みどり		署長
福山象三		オズボン
ロルフ・ジェサップ		飛葉一郎
峰岸隆之介		モヒカン
ジョージ津川	George Tsugawa	桂木志乃
片岡玉枝		